潮見が丘小学校ＰＴＡだより

しおさい

No.157

Shiomigaoka

特集

コロナ禍の「約束の丘」

シオリンピック／修学旅行／宿泊学習／学芸会

二年生 楽しかったことアンケート

ありがとう！大島校長先生

りにゅーある 潮小ＰＴＡ

発行／潮見が丘小学校 PTA　編集／潮見が丘小 PTA 広報委員会　発行日／2020.12.21

ありがとう

大島 朗 校長先生

Akira Oshima

大島 朗(おおしま あきら)/昭和３６年３月３日生（５９歳）/教職についてから３７年/１市２町で６校を歴任/潮小５年間の勤務を経て、来年３月退職を迎える/スキーは指導員の資格をもつスポーツマン

来年三月をもって大島校長先生が三十七年間の教員生活に幕を下ろします。潮小を「明日も行きたい大好きな学校」にしようと奔走していただいている校長先生へのインタビューです。

特に思い出に残っている学校は？

全ての学校が思い出に残っています。学校生活もそうですが、地域の皆さんと一緒にいろいろなことをしてきたことも心に残っています。

小さな学校が多かったのですか？

大きな学校が多かったですね。中央小では三回勤めました。最初に勤めた時は千人位の児童がいました。

（友だちの卒業アルバムに先生が載っているのを見ましたよ）

中央小では三回卒業生を出しました。とても大きな校舎でしたね。スケートリンクもあって、少年団の子と勝負したこともありました。初任の上勇知では地域の人とスノーモビルで遊んだり、名寄までスキーツアーにも行きました。教員は数年しかその地域に住めないので、その土地の人になることが大事かなあと思います。出会いって大事です。

潮小の生活で心に残っていることは？

朝、子どもたちと挨拶をしたり、一緒に遊んだり、授業を見たり・・・日常の日々が心に残っています。今年はコロナでできなくなったこともありましたが、そんな中でも、子どもたちに何ができるのか、先生方と考え、進めてきたことも心に残りますね。できなかったことが子どもたちに負のイメージとして残らないようにしてあげたいです。

座右の銘は何ですか？

「初心忘るべからず」先生になりたいと思った時の志を持ち続けてきました。

イチオシの曲やアイドルは？

サザンオールスターズが好きです。最近、スマホの「ラジコ」で山下達郎さんも聴いています。SE-NOさんの曲も聴きますよ(SE-NO兄は中央小時代の教え子です)。

（ちなみにカラオケは？）

聴く方が好きですね(笑)。

休みの日は何をしていますか？

体を動かしていますね。

（筋トレですか？校長先生といえばスキーなんですけど・・・）

(冬は)そうですね。夏は芝生の上を歩いていますよ。

最後に、教師という仕事はいかがでしたか？

父も教員で、三年間担任でもありました。それはよいイメージとして残っていて「自分がその子の父親だったら」という目線で子どもたちを見ていることがあります(今ならおじいちゃん目線ですけど笑)。「もっとこうしておけば」と考えることはありますが、でも、その時その時で、精一杯向き合ってきたと思います。教師として育てていただいた保護者、地域の皆さん、先生たち、そして、子どもたちに感謝の気持ちでいっぱいです。

教員生活、最後の日はどう過ごしますか？

いつもと同じ。日常の継続ですね。

校長先生と対面でのインタビュー。緊張しましたが、先生の笑顔であっという間に時間が過ぎたようです。ありがとうございました。第2の人生、ENJOYしてください。(M & K)

３７年間、宗谷の子どもたちのために…

３年生に聴いてみました…シオリンピックの学び合い

Siolympic2020

コロナ禍で、六月に予定されていた運動会が中止になりました。そんな中で生まれたのが「シオリンピック２０２０」。コロナウイルス感染防止のため、低・中・高学年毎に「徒競走」「リレー」「表現運動」の三種目だけの発表です。三・四年生の表現運動の発表は「エイサー」。三年生は初めてのエイサーで、四年生に教えてもらいながら覚えていきます。潮見が丘小が大切にしている「学び合い」です。三年生は四年生との学び合いをどのように感じていたのでしょうか。

初めてのエイサー、４年生と一緒でしたが…

並び方もキレイだし、かけ声が大きくてはっきりしていました。４年生はみんな上手です。かっこよかったです。良いなと思ったところを真似してみました。４年生のレベルを超えるくらいになりたいです。しっかり踊れるようになってお父さんお母さんたちを感動させたいと思いました。

４年生の教え方はどうでしたか…

最初は緊張したけど、すぐに楽になりました。苦手な動きを教えてもらって、すぐにできるようになりました。みんな優しくて、イヤな顔もせずに、ゆっくり教えてくれました。

すごいぞ４年生!!

来年は教える側ですね…

教えるのが今から楽しみです。間違って教えないように、たまに踊りを復習しようと思います。うまくできるか心配だけど、責任ある役目だから頑張ります。４年生のように優しく楽しく教えてあげたいです。

「シオリンピック」は運動会と違い、紅白対抗戦ではありません。「徒競走」でも「リレー」でも、自分(の記録)への挑戦を大切にしています。練習が始まった頃にとったタイム超えを目標に取り組みました。

応援合戦ではなくエール交換をしました

走力up!教室

6 年生は、「日本で最も多くの足を速くしたコーチ」荒川優氏を迎え「走力up!教室」を行いました。初めに30m走のタイムを計測し、指導後に再度計測すると全員タイムup！

プロの指導はすごいです！

腕を使わず走る練習

荒川コーチ

エイサーに初挑戦でしたが、楽しみながら踊っている子がたくさんいました。家で練習していた子もたくさん。お手本で前に出てきて踊る子もいました。最後の決めポーズ「ヤー!」は、なかなか上手くできず心配でしたが、本番ではバッチリ！３年生の集中力と調整力はすごいなぁと成長を感じました。(３年生担任より

あぁ、来年が楽しみだ!!!!